

報告 1 教育課程

はじめに

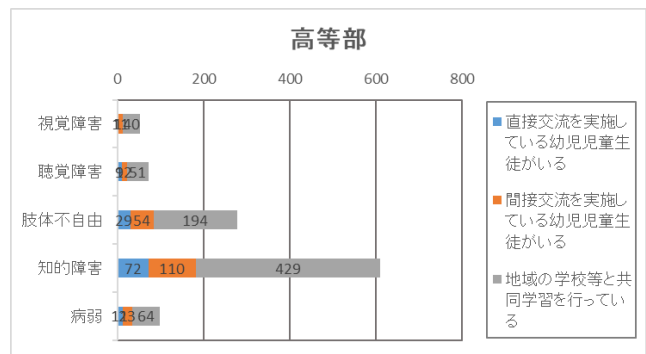
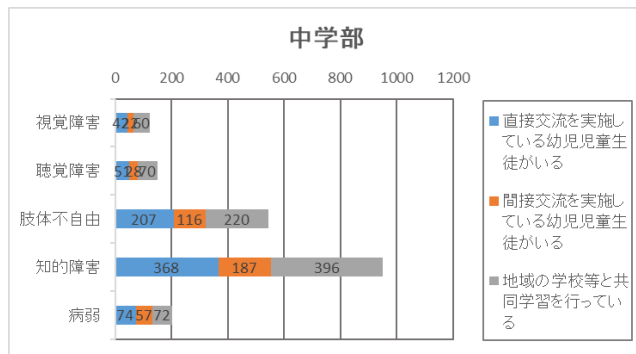
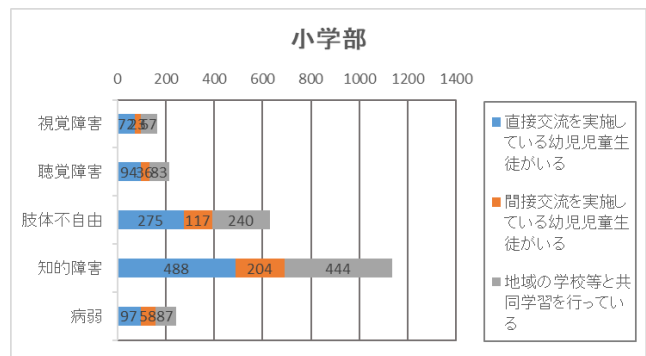
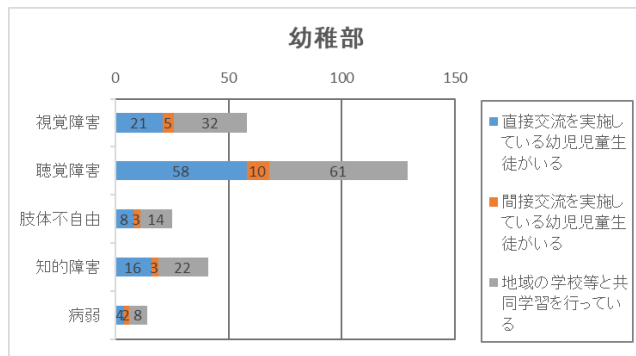
【29】各学部における交流及び共同学習の形態を教えてください。

	幼稚園部			小学部			中学部			高等部		
	直接交流を実施している幼児児童生徒がいる	間接交流を実施している幼児児童生徒がいる	地域の学校等と共同学習を行っている	直接交流を実施している幼児児童生徒がいる	間接交流を実施している幼児児童生徒がいる	地域の学校等と共同学習を行っている	直接交流を実施している幼児児童生徒がいる	間接交流を実施している幼児児童生徒がいる	地域の学校等と共同学習を行っている	直接交流を実施している幼児児童生徒がいる	間接交流を実施している幼児児童生徒がいる	地域の学校等と共同学習を行っている
合計	80	14	101	753	315	689	547	284	609	95	151	599
%	(60.2)	(10.5)	(75.9)	(90.2)	(37.7)	(82.5)	(70.3)	(36.5)	(78.3)	(13.7)	(21.8)	(86.6)

※上記表は各校が選択した項目数を集計しております。

視覚障害	21	5	32	72	23	67	42	22	60	1	11	40
%	(50)	(11.9)	(76.2)	(94.7)	(30.3)	(88.2)	(60.9)	(31.9)	(87)	(2.3)	(25)	(90.9)
聴覚障害	58	10	61	94	36	83	51	28	70	9	12	51
%	(71.6)	(12.3)	(75.3)	(98.9)	(37.9)	(87.4)	(62.2)	(34.1)	(85.4)	(15)	(20)	(85)
肢体不自由	8	3	14	275	117	240	207	116	220	29	54	194
%	(50)	(18.8)	(87.5)	(93.9)	(39.9)	(81.9)	(73.9)	(41.4)	(78.6)	(12.9)	(24)	(86.2)
知的障害	16	3	22	488	204	444	368	187	396	72	110	429
%	(64)	(12)	(88)	(92.4)	(38.6)	(84.1)	(73.5)	(37.3)	(79)	(14.5)	(22.1)	(86.1)
病弱	4	2	8	97	58	87	74	57	72	11	23	64
%	(50)	(25)	(100)	(77)	(46)	(69)	(62.7)	(48.3)	(61)	(14.1)	(29.5)	(82.1)
合計	107	23	137	1026	438	921	742	410	818	122	210	778
%	(1.9)	(0.4)	(2.4)	(17.9)	(7.6)	(16.1)	(12.9)	(7.2)	(14.3)	(2.1)	(3.7)	(13.6)

※上記表は各校複数の障害種別を選択しており、障害種別毎に選択された項目を集計しております。



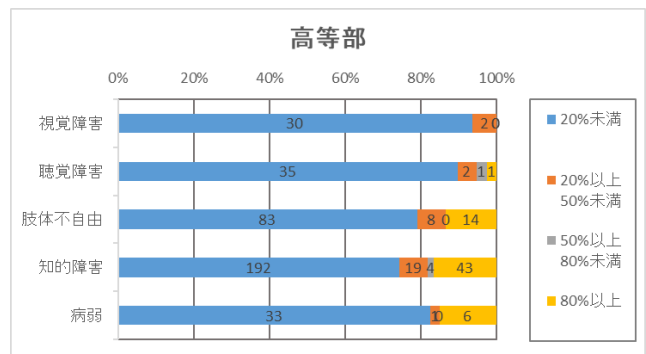
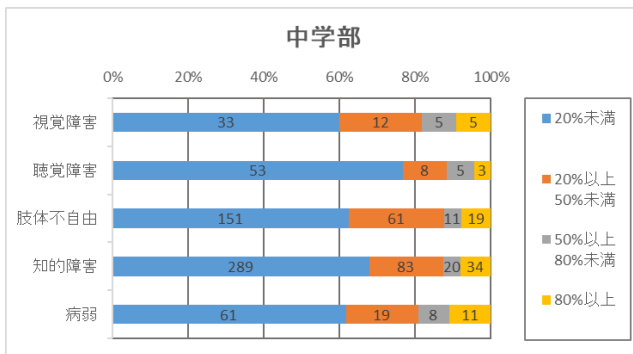
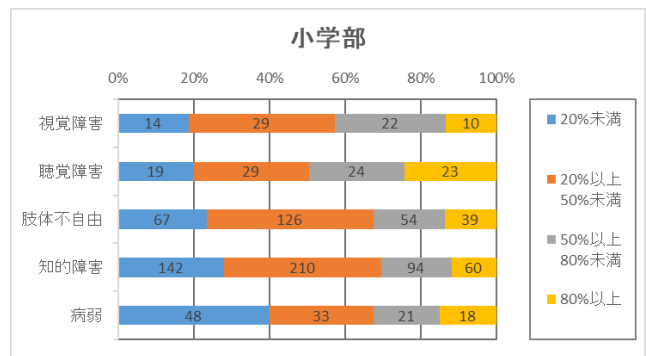
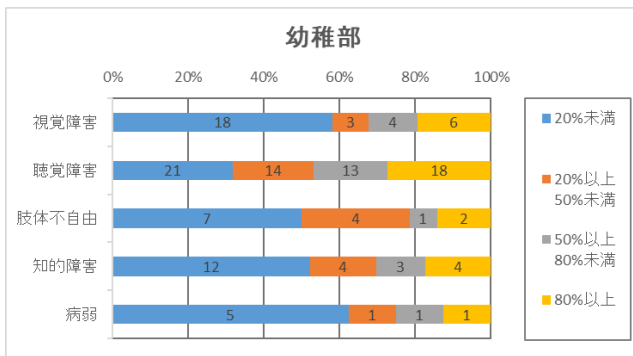
【31】在籍している幼児児童生徒のうち、直接交流をしている者の割合はどの程度ですか。

	幼稚園				小学部				中学部				高等部			
	20%未満	20%以上 50%未満	50%以上 80%未満	80%以上	20%未満	20%以上 50%未満	50%以上 80%未満	80%以上	20%未満	20%以上 50%未満	50%以上 80%未満	80%以上	20%未満	20%以上 50%未満	50%以上 80%未満	80%以上
合計	47	19	16	23	226	307	162	108	443	128	35	57	292	23	5	52
%	(44.8)	(18.1)	(15.2)	(21.9)	(28.1)	(38.2)	(20.2)	(13.4)	(66.8)	(19.3)	(5.3)	(8.6)	(78.5)	(6.2)	(1.3)	(14)

※上記表は各校が選択した項目数を集計しております。

視覚障害	18	3	4	6	14	29	22	10	33	12	5	5	30	2	0	0
%	(58.1)	(9.7)	(12.9)	(19.4)	(18.7)	(38.7)	(29.3)	(13.3)	(60)	(21.8)	(9.1)	(9.1)	(93.8)	(6.3)	(0)	(0)
聴覚障害	21	14	13	18	19	29	24	23	53	8	5	3	35	2	1	1
%	(31.8)	(21.2)	(19.7)	(27.3)	(20)	(30.5)	(25.3)	(24.2)	(76.8)	(11.6)	(7.2)	(4.3)	(89.7)	(5.1)	(2.6)	(2.6)
肢体不自由	7	4	1	2	67	126	54	39	151	61	11	19	83	8	0	14
%	(50)	(28.6)	(7.1)	(14.3)	(23.4)	(44.1)	(18.9)	(13.6)	(62.4)	(25.2)	(4.5)	(7.9)	(79)	(7.6)	(0)	(13.3)
知的障害	12	4	3	4	142	210	94	60	289	83	20	34	192	19	4	43
%	(52.2)	(17.4)	(13)	(17.4)	(28.1)	(41.5)	(18.6)	(11.9)	(67.8)	(19.5)	(4.7)	(8)	(74.4)	(7.4)	(1.6)	(16.7)
病弱	5	1	1	1	48	33	21	18	61	19	8	11	33	1	0	6
%	(62.5)	(12.5)	(12.5)	(12.5)	(40)	(27.5)	(17.5)	(15)	(61.6)	(19.2)	(8.1)	(11.1)	(82.5)	(2.5)	(0)	(15)
合計	63	26	22	31	290	427	215	150	587	183	49	72	373	32	5	64
%	(2.4)	(1.0)	(0.8)	(1.2)	(11.2)	(16.5)	(8.3)	(5.8)	(22.7)	(7.1)	(1.9)	(2.8)	(14.4)	(1.2)	(0.2)	(2.5)

※上記表は各校複数の障害種別を選択しており、障害種別毎に選択された項目を集計しております。



幼稚園から高等部へ、学年が上がるにつれて直接交流の機会は減っていく傾向にある。

幼稚園、小学部の時点では各種別ごとに割合にばらつきがあったものの、中学部、高等部になると一様に「20%未満」が多くを占めていることがわかる。

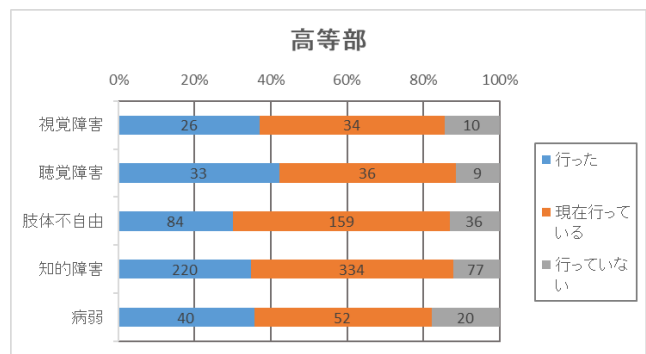
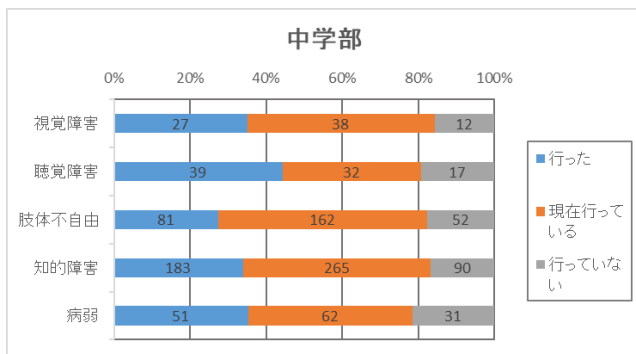
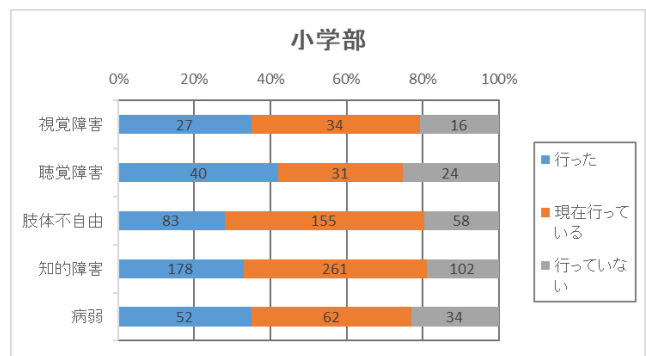
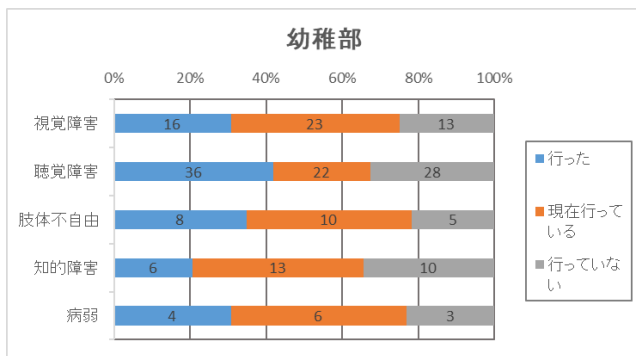
【32】キャリア教育の視点から、教育課程の見直しを行っていますか。《単一選択》

	幼稚部			小学部			中学部			高等部		
	行った	現在行っている	行っていない	行った	現在行っている	行っていない	行った	現在行っている	行っていない	行った	現在行っている	行っていない
合計	57	49	45	297	408	164	293	419	145	317	465	113
%	(37.7)	(32.5)	(29.8)	(34.2)	(47)	(18.9)	(34.2)	(48.9)	(16.9)	(35.4)	(52)	(12.6)

※上記表は各校が選択した項目数を集計しております。

視覚障害	16	23	13	27	34	16	27	38	12	26	34	10
%	(30.8)	(44.2)	(25)	(35.1)	(44.2)	(20.8)	(35.1)	(49.4)	(15.6)	(37.1)	(48.6)	(14.3)
聴覚障害	36	22	28	40	31	24	39	32	17	33	36	9
%	(41.9)	(25.6)	(32.6)	(42.1)	(32.6)	(25.3)	(44.3)	(36.4)	(19.3)	(42.3)	(46.2)	(11.5)
肢体不自由	8	10	5	83	155	58	81	162	52	84	159	36
%	(34.8)	(43.5)	(21.7)	(28)	(52.4)	(19.6)	(27.5)	(54.9)	(17.6)	(30.1)	(57)	(12.9)
知的障害	6	13	10	178	261	102	183	265	90	220	334	77
%	(20.7)	(44.8)	(34.5)	(32.9)	(48.2)	(18.9)	(34)	(49.3)	(16.7)	(34.9)	(52.9)	(12.2)
病弱	4	6	3	52	62	34	51	62	31	40	52	20
%	(30.8)	(46.2)	(23.1)	(35.1)	(41.9)	(23)	(35.4)	(43.1)	(21.5)	(35.7)	(46.2)	(17.9)
合計	70	74	59	380	543	234	381	559	202	403	615	152
%	(1.9)	(2.0)	(1.6)	(10.3)	(14.8)	(6.4)	(10.4)	(15.2)	(5.5)	(11.0)	(16.7)	(4.1)

※上記表は各校複数の障害種別を選択しており、障害種別毎に選択された項目を集計しております。



小学部以降、どの種別でも「行った」「現在行っている」の割合が高く、多くの学校で教育課程の見直しが行われている、あるいは実施中ということがわかる。

また、微減ではあるが学年が上がるにつれて「行っていない」件数も減っている

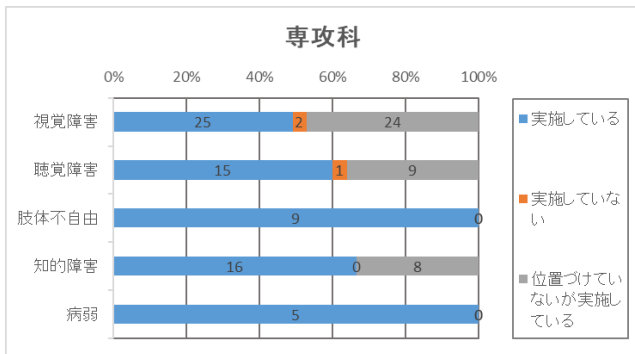
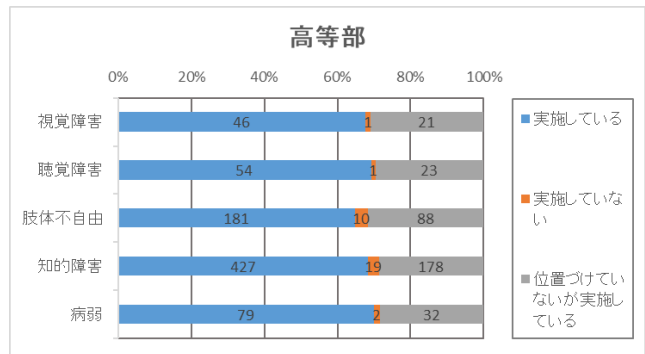
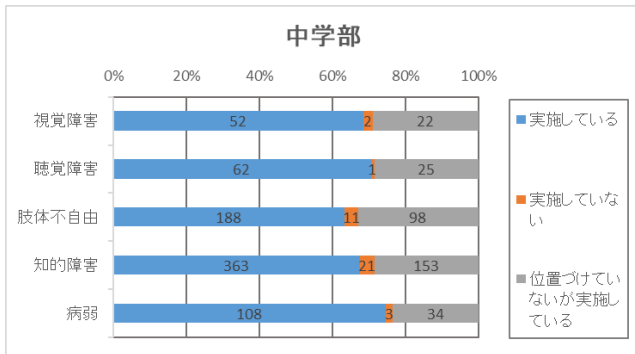
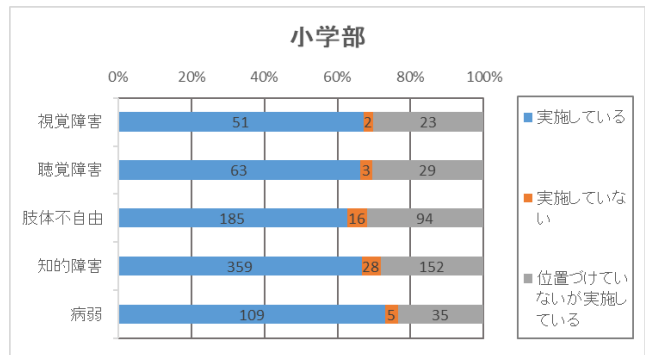
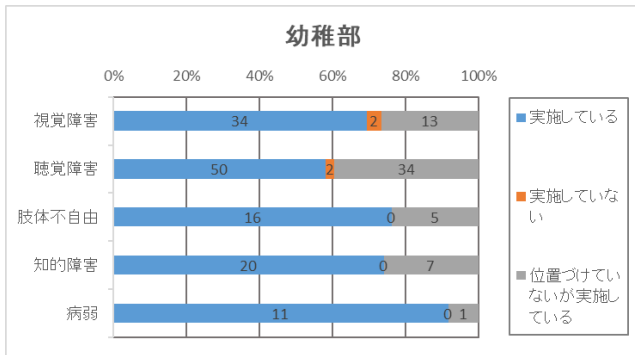
【33】防災教育を教育課程に位置づけて、実施していますか。《単一選択》

	幼稚園			小学部			中学部			高等部			専攻科		
	実施している	実施していない	位置づけていないが実施している	実施している	実施していない	位置づけていないが実施している	実施している	実施していない	位置づけていないが実施している	実施している	実施していない	位置づけていないが実施している	実施している	実施していない	位置づけていないが実施している
合計	93	4	50	584	40	244	587	29	242	605	24	259	54	3	41
%	(63.3)	(2.7)	(34)	(67.3)	(4.6)	(28.1)	(68.4)	(3.4)	(28.2)	(68.1)	(2.7)	(29.2)	(55.1)	(3.1)	(41.8)

※上記表は各校が選択した項目数を集計しております。

視覚障害	34	2	13	51	2	23	52	2	22	46	1	21	25	2	24
%	(69.4)	(4.1)	(26.5)	(67.1)	(2.6)	(30.3)	(68.4)	(2.6)	(28.9)	(67.6)	(1.5)	(30.9)	(49)	(3.9)	(47.1)
聴覚障害	50	2	34	63	3	29	62	1	25	54	1	23	15	1	9
%	(58.1)	(2.3)	(39.5)	(66.3)	(3.2)	(30.5)	(70.5)	(1.1)	(28.4)	(69.2)	(1.3)	(29.5)	(60)	(4)	(36)
肢体不自由	16	0	5	185	16	94	188	11	98	181	10	88	9	0	0
%	(76.2)	(0)	(23.8)	(62.7)	(5.4)	(31.9)	(63.3)	(3.7)	(33)	(64.9)	(3.6)	(31.5)	(100)	(0)	(0)
知的障害	20	0	7	359	28	152	363	21	153	427	19	178	16	0	8
%	(74.1)	(0)	(25.9)	(66.6)	(5.2)	(28.2)	(67.6)	(3.9)	(28.5)	(68.4)	(3)	(28.5)	(66.7)	(0)	(33.3)
病弱	11	0	1	109	5	35	108	3	34	79	2	32	5	0	0
%	(91.7)	(0)	(8.3)	(73.2)	(3.4)	(23.5)	(74.5)	(2.1)	(23.4)	(69.9)	(1.8)	(28.3)	(100)	(0)	(0)
合計	131	4	60	767	54	333	773	38	332	787	33	342	70	3	41
%	(3.5)	(0.1)	(1.6)	(20.4)	(1.4)	(8.8)	(20.5)	(1.0)	(8.8)	(20.9)	(0.9)	(9.1)	(1.9)	(0.1)	(1.1)

※上記表は各校複数の障害種別を選択しており、障害種別毎に選択された項目を集計しております。



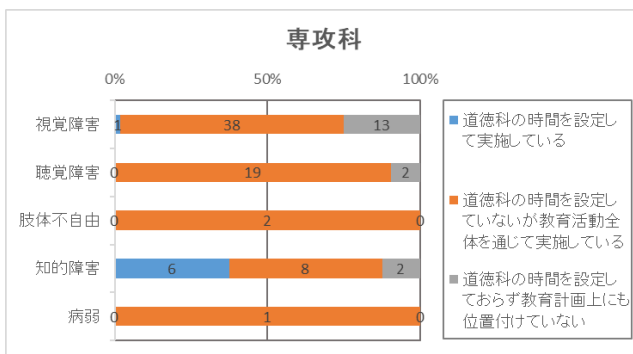
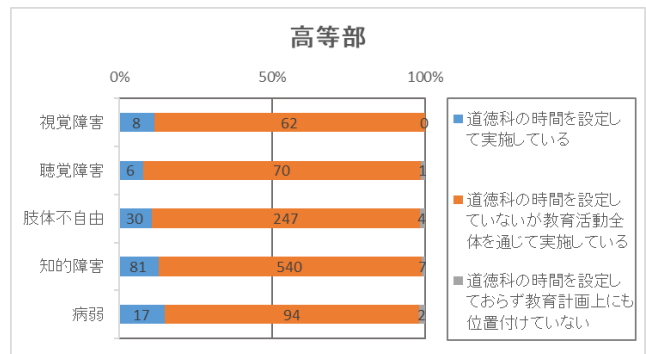
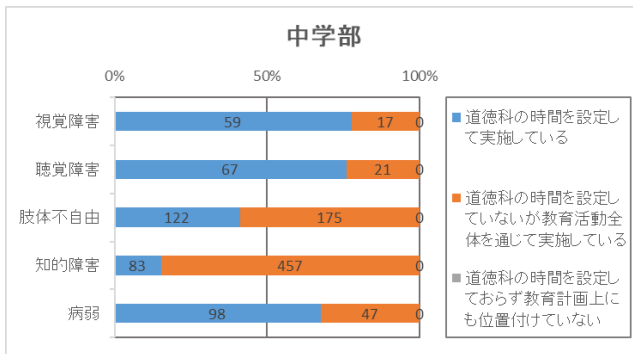
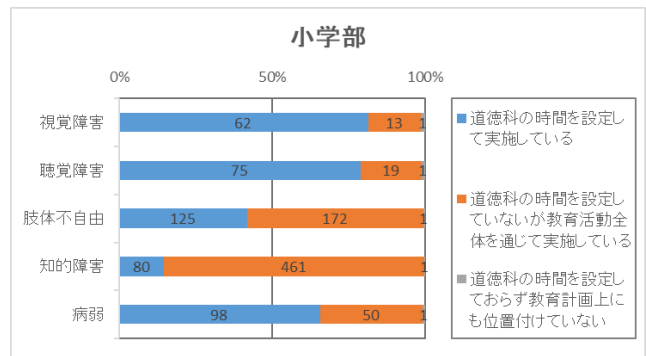
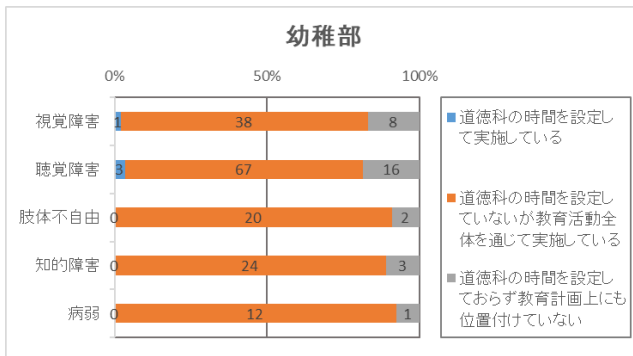
【34】 道徳教育の実施状況について 《単一選択》

	幼稚園			小学部			中学部			高等部			専攻科		
	道徳科の時間を設定して実施している	道徳科の時間を設定していないが教育活動全体を通じて実施している	道徳科の時間を設定しておらず教育計画にも位置付けていない	道徳科の時間を設定して実施している	道徳科の時間を設定していないが教育活動全体を通じて実施している	道徳科の時間を設定しておらず教育計画にも位置付けていない	道徳科の時間を設定して実施している	道徳科の時間を設定していないが教育活動全体を通じて実施している	道徳科の時間を設定しておらず教育計画にも位置付けていない	道徳科の時間を設定して実施している	道徳科の時間を設定していないが教育活動全体を通じて実施している	道徳科の時間を設定しておらず教育計画にも位置付けていない	道徳科の時間を設定して実施している	道徳科の時間を設定していないが教育活動全体を通じて実施している	道徳科の時間を設定しておらず教育計画にも位置付けていない
合計	4	115	26	357	514	1	346	515	0	123	759	11	7	62	17
%	(2.8)	(79.3)	(17.9)	(40.9)	(58.9)	(0.1)	(40.2)	(59.8)	(0)	(13.8)	(85)	(1.2)	(8.1)	(72.1)	(19.8)

※上記表は各校が選択した項目数を集計しております。

視覚障害	1	38	8	62	13	1	59	17	0	8	62	0	1	38	13
%	(2.1)	(80.9)	(17)	(81.6)	(17.1)	(1.3)	(77.6)	(22.4)	(0)	(11.4)	(88.6)	(0)	(1.9)	(73.1)	(25)
聴覚障害	3	67	16	75	19	1	67	21	0	6	70	1	0	19	2
%	(3.5)	(77.9)	(18.6)	(78.9)	(20)	(1.1)	(76.1)	(23.9)	(0)	(7.8)	(90.9)	(1.3)	(0)	(90.5)	(9.5)
肢体不自由	0	20	2	125	172	1	122	175	0	30	247	4	0	2	0
%	(0)	(90.9)	(9.1)	(41.9)	(57.7)	(0.3)	(41.1)	(58.9)	(0)	(10.7)	(87.9)	(1.4)	(0)	(100)	(0)
知的障害	0	24	3	80	461	1	83	457	0	81	540	7	6	8	2
%	(0)	(88.9)	(11.1)	(14.8)	(85.1)	(0.2)	(15.4)	(84.6)	(0)	(12.9)	(86)	(1.1)	(37.5)	(50)	(12.5)
病弱	0	12	1	98	50	1	98	47	0	17	94	2	0	1	0
%	(0)	(92.3)	(7.7)	(65.8)	(33.6)	(0.7)	(67.6)	(32.4)	(0)	(15)	(83.2)	(1.8)	(0)	(100)	(0)
合計	4	161	30	440	715	5	429	717	0	142	1013	14	7	68	17
%	(0.1)	(4.3)	(0.8)	(11.7)	(19.0)	(0.1)	(11.4)	(19.1)	(0.0)	(3.8)	(26.9)	(0.4)	(0.2)	(1.8)	(0.5)

※上記表は各校複数の障害種別を選択しており、障害種別毎に選択された項目を集計しております。



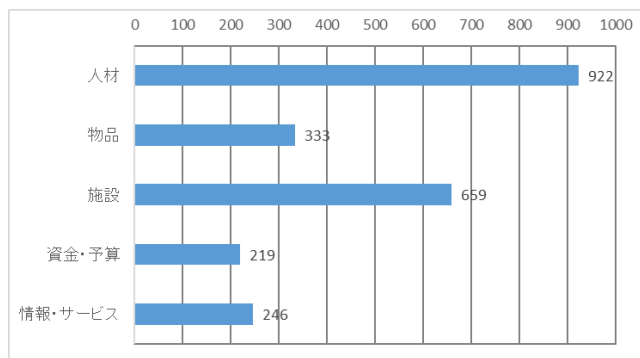
【35】「社会に開かれた教育課程」を編成するために Q66（人事厚生）で回答する外部専門家以外の地域の
人材や資源（物品、施設設備、資金・予算、情報・サービス）を活用していますか。

	人材	物品	施設	資金・予算	情報・サービス
合計	712	261	517	164	180
%	(93.9)	(34.4)	(68.2)	(21.6)	(23.7)

※上記表は各校が選択した項目数を集計しております。

視覚障害	57	22	42	16	13
%	(91.9)	(35.5)	(67.7)	(25.8)	(21)
聴覚障害	70	16	50	12	18
%	(93.3)	(21.3)	(66.7)	(16)	(24)
肢体不自由	211	73	136	58	60
%	(97.2)	(33.6)	(62.7)	(26.7)	(27.6)
知的障害	491	201	376	116	132
%	(94.6)	(38.7)	(72.4)	(22.4)	(25.4)
病弱	93	21	55	17	23
%	(95.9)	(21.6)	(56.7)	(17.5)	(23.7)
合計	922	333	659	219	246
%	(38.8)	(14.0)	(27.7)	(9.2)	(10.3)

※上記表は各校複数の障害種別を選択しており、障害種別毎に選択された項目を集計しております。



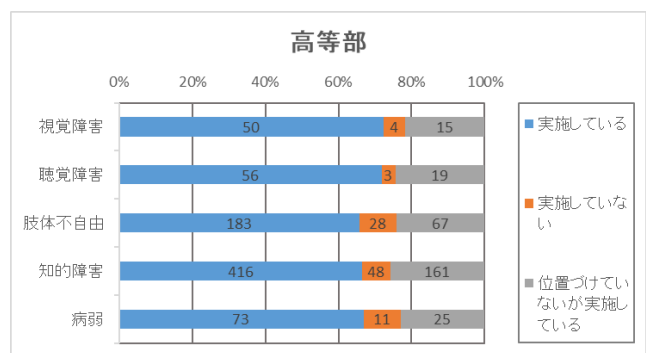
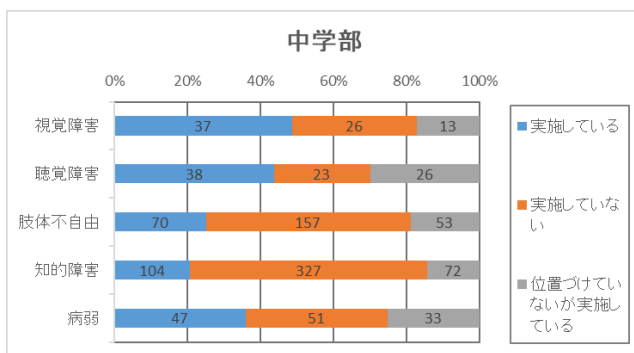
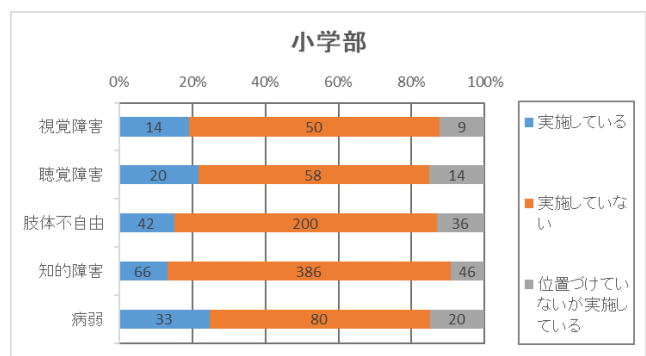
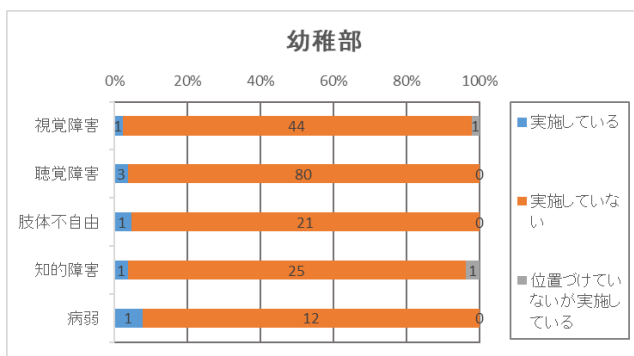
【36】主権者教育（政治参加教育）を教育課程に位置づけて、実施していますか。《単一選択》

	幼稚部			小学部			中学部			高等部		
	実施している	実施していない	位置づけていないが実施している	実施している	実施していない	位置づけていないが実施している	実施している	実施していない	位置づけていないが実施している	実施している	実施していない	位置づけていないが実施している
合計	3	138	2	135	588	89	230	439	143	602	76	209
%	(2.1)	(96.5)	(1.4)	(16.6)	(72.4)	(11)	(28.3)	(54.1)	(17.6)	(67.9)	(8.6)	(23.6)

※上記表は各校が選択した項目数を集計しております。

視覚障害	1	44	1	14	50	9	37	26	13	50	4	15
%	(2.2)	(95.7)	(2.2)	(19.2)	(68.5)	(12.3)	(48.7)	(34.2)	(17.1)	(72.5)	(5.8)	(21.7)
聴覚障害	3	80	0	20	58	14	38	23	26	56	3	19
%	(3.6)	(96.4)	(0)	(21.7)	(63)	(15.2)	(43.7)	(26.4)	(29.9)	(71.8)	(3.8)	(24.4)
肢体不自由	1	21	0	42	200	36	70	157	53	183	28	67
%	(4.5)	(95.5)	(0)	(15.1)	(71.9)	(12.9)	(25)	(56.1)	(18.9)	(65.8)	(10.1)	(24.1)
知的障害	1	25	1	66	386	46	104	327	72	416	48	161
%	(3.7)	(92.6)	(3.7)	(13.3)	(77.5)	(9.2)	(20.7)	(65)	(14.3)	(66.6)	(7.7)	(25.8)
病弱	1	12	0	33	80	20	47	51	33	73	11	25
%	(7.7)	(92.3)	(0)	(24.8)	(60.2)	(15)	(35.9)	(38.9)	(25.2)	(67)	(10.1)	(22.9)
合計	7	182	2	175	774	125	296	584	197	778	94	287
%	(0.2)	(5.2)	(0.1)	(5.0)	(22.1)	(3.6)	(8.5)	(16.7)	(5.6)	(22.2)	(2.7)	(8.2)

※上記表は各校複数の障害種別を選択しており、障害種別毎に選択された項目を集計しております。



さいごに

本調査で防災教育自体を教育課程の位置づけの中で実施していない学校も存在することが判明した。

しかし、【34】の道徳教育についても、教育課程の位置づけでは実施されていない学校も少なからずあるため、そもそもの教育課程の基準を精査する必要があるだろう。

多くの学校で教育課程の見直しを行った／行っていることからそれぞれが問題意識を持って対応している、とも読み取れる